

科目名		担当者氏名	授業形式	単位	開講時期
器楽Ⅱ		中村礼子・宮本智子・田中功一 根岸恭子・平峯章生・山田真澄 越智光輝・渡邊公実子	演習	(通年で) 2	通年 (前期)
必修・選択	卒業要件	選択			
	資格要件	保育士資格選択必修			
学習目標	<p>ピアノ実技と弾き歌いは、保育者の音楽活動にとって必須である。</p> <p>器楽Ⅱの受講により、ピアノ実技では、Aグループは楽曲の構造を理解した発展的表現、Bグループは楽曲の豊かな表現、Cグループは基礎をベースとした楽曲表現の力を身につける。</p> <p>また、童謡弾き歌いでは、ピアノ伴奏をしながら童謡が表情豊かに歌えるようになる。</p> <p>A B C各グループ別の目標を設定し、ピアノ曲の実技では個別指導によるピアノ演奏能力の習得、童謡曲の弾き歌いではグループレッスンでの相互学習による伴奏能力を習得する。</p>				
授 業 計 画					
回	項 目	授 業 内 容			
1	弾き歌い曲 ①	<p>課題曲 (弾き歌い曲)</p> <p>①まっかな秋                      ②ジングルベル ③アイアイ                        ④うれしいひなまつり ⑤めだかの学校                  ⑥ふしぎなポケット ⑦時計のうた                      ⑧お正月 ⑨たなばたさま                   ⑩おかあさん ⑪チューリップ                   ⑫イルカはザンブラコ ⑬あめふりくまのこ           ⑭くつがなる ⑮山の音楽家                      ⑯おばけなんてないさ ※ 歌いながら暗譜で演奏</p> <p>課題曲 (マーチ)</p> <p>7 10 11 6 12 16 17 18 22</p> <p>ピアノ曲の実技と課題曲(弾き歌い曲 マーチ)を毎週交互に実施 ピアノ曲と課題曲の学習順序は担当教官が決定</p> <p>ピアノ曲の実技演奏 (ノーカット リピートなし)</p>			
2	Burgmuller No. 23～				
3	弾き歌い曲 ②				
4	ピアノ曲の基礎的演奏				
5	弾き歌い曲 ③				
6	ピアノ曲の着実な演奏				
7	弾き歌い曲 ④				
8	Sonatine No.7～				
9	弾き歌い曲 ⑤				
10	ピアノ曲の基礎的演奏				
11	弾き歌い曲 ⑥				
12	ピアノ曲の着実な演奏				
13	弾き歌い曲 ⑦				
14	ピアノ曲の発展的演奏				
15	ピアノ曲の実技成果発表				
A B Cグループの編成およびピアノ曲の実技内容とマーチの実技内容					マーチ
A	構造を理解した表現： ソナタⅠ巻Ⅱ巻 ソナチネⅠ巻Ⅱ巻(Ⅰ巻No.7から開始)				17 18 22
B	豊かな表現： ブルクミュラー (No.14 15 23 25)				6 12 16
C	基礎をベースとした表現： ブルクミュラー (No.3 6 10)				7 10 11
参 考 書	<p>「子どもとたのしむ童謡カレンダー」 Vol.1 及び Vol.2 音楽之友社 2009</p> <p>「幼児教育・保育者養成のための幼児の音楽教育」 音楽教育研究協会 2009</p> <p>「マーチ アルバム」 音楽之友社 2009      使用楽譜：全音楽譜出版社</p>				
学習上の注意 (自己学習、学外学習など)	童謡は隔週で暗譜による実技試験を実施 実技は正課外の学習量の確保が重要 掲載曲はeラーニングで視聴可能 自己学習(学外学習)を重視				
評価の方法と時期	最終日にピアノ実技演奏を実施 童謡は隔週で試験 必修曲8曲未満(童謡・マーチ)は1曲について1点を後期ピアノ曲の実技試験の素点から減点 ①～⑯より5曲合格およびマーチ3曲合格が必要(後期を含む)				